

岡山県立高等学校の校地整備方針及び学科の設置等について

このことについて、別紙のとおり決定いたしたい。

令和2年3月19日

岡山県教育委員会教育長

鍵 本 芳 明

岡山県立高等学校の校地整備方針について（案）

対 象 校	井原高等学校
1 校地解消年度	令和5年度
2 活用する校地	北校地
3 学 科	・普通科 3学級 ・地域生活科 1学級 ※学級数は令和3年度の募集学級数である。
4 そ の 他	・精研農場は引き続き活用する。 ・地域生活科の生徒は、令和4年度まで南校地を活用する。

岡山県立高等学校の学科の設置等について（案）

1 井原高等学校

新設学科名	設置年月日	生徒募集学級	学区
地域生活科	令和3年4月1日	1学級	全県

廃止学科名	廃止年月日	生徒募集停止年度
園芸科	令和5年3月31日	令和3年度第1学年
家政科	令和5年3月31日	令和3年度第1学年

（内容）地域産業の担い手として地域社会の持続的な発展に資する人材を育成するため、園芸科と家政科を地域生活科に改編する。

地域生活科には、グリーンライフコースとヒューマンライフコースを開設し、コースごとに生徒募集を行う。

（学科構成）

現 行		令和3年度	
普通科	3学級	普通科	3学級
園芸科	1学級	地域生活科	1学級
家政科	1学級		

2 岡山御津高等学校

新設学科名	設置年月日	生徒募集学級	学区
キャリアデザイン科	令和3年4月1日	3学級	全県

廃止学科名	廃止年月日	生徒募集停止年度
総合学科	令和5年3月31日	令和3年度第1学年

（内容）地域創生・活性に寄与する人材を育成するため、総合学科をキャリアデザイン科に改編する。

（学科構成）

現 行		令和3年度	
総合学科	4学級	キャリアデザイン科	3学級

※ 学科の生徒募集定員の策定及び学科設置等に係る関係規則の改正は別途行う。

岡山県立井原高等学校の学科改編について

1 趣旨

本校は、普通科・園芸科・家政科を併せ持つ井原市内唯一の県立高校であり、地域の拠点校として教育活動を推進してきたが、近年、地域とさらに協働して地域そのものを学びの対象としたり、普通科でも画一的な学習から脱して、選択可能な学習の方向性に基づいた類型を設置したりすることで、その魅力を高めていくことが求められている。

地域連携活動を通して地域活性化に貢献している園芸科と家政科の学びを継承しさらに強化する新しい専門学科と、中学生と保護者の多様なニーズに応えるために類型をもつ普通科を併設し、地域を支える人材を育成する学校を目指す。

2 改編の内容

- (1) 令和3年度入学者選抜から、園芸科と家政科の生徒募集を停止し、地域生活科を設置する。地域生活科には、グリーンライフコースとヒューマンライフコースを開設し、全県学区の学科としてコースごとに生徒募集を行う。
- (2) 普通科は、2年次から3つの類型を設置し、農業や家庭等の専門科目をはじめ、幅広い科目選択を可能にする。
- (3) 普通科及び地域生活科は、ともに単位制課程とする。

【現行】

学科等 (学級数)	普通科 (3学級)	園芸科 (1学級)	家政科 (1学級)
学習 内容	・習熟度別授業、少人数授業等による確かな学力の育成 ・総合的な探究の時間を活用した実践的キャリア教育の実施	・希望をもとに2年生より「フラワー」「フード&フルーツ」の2類型に分かれて授業を実施	・希望をもとに2年生より「ファッションデザイン」「フードデザイン」の2類型に分かれて授業を実施
進路	・大学、短期大学、専門学校等への進学 ・公務員、企業等への就職	・農業系大学、短期大学、専門学校等への進学 ・企業、公務員等への就職	・家政系大学、短期大学、専門学校等への進学 ・企業、公務員等への就職

【学科改編後】

学科等 (学級数)	普通科 (3学級)	地域生活科 (1学級)	
目標	確かな学力の定着に加え、地域の特徴やその課題を理解し、その課題を解決すべく目的意識をもって上級学校へ進学し、地域社会の持続的発展に貢献できるリーダーとなる人材を育成する。	農業や家庭に関する学びを通して、地域連携活動をはじめとする地域資源を生かした実践的な学習を行い、地域産業を担い、将来、地域社会の持続的な発展に資する人材を育成する。	
学習 内容	普通教科を中心に確かな学力の定着を図りつつ、思考力・判断力・表現力を伸ばす学習を実施 【特色ある取組】 <進路目標にきめ細かく対応する3つの類型> Ⅰ類：難関大学進学に必要な学力を身に付ける。 Ⅱ類：個性を伸ばし、個々の進路目標実現に必要な学力を身に付ける。 Ⅲ類：普通教科に加えて農業や家庭等の専門教科を学び、幅広い知識と技能を身に付ける。 【学校設定教科】 地域の人的資源を活用し、地域に学ぶ「地域探究」	・学校設定科目「地域生活」等を通じた地域の人的資源の活用 ・両コースのコラボレーションによる地域の特産物を生かした商品開発	
		グリーンライフコース 果樹、草花、野菜等に関する専門科目を学び、販売実習や地域との交流活動等の体験的な学習を実施	ヒューマンライフコース 調理、被服、保育等に関する専門科目を学び、各種コンクールへの応募や保育園実習等の体験的な学習を実施
取得 資格等	大学入試に利用できる民間の英語資格試験、漢字検定等	園芸装飾技能検定、フラワー装飾技能検定等	食物調理検定、被服製作検定、保育検定等
進路	・国公立大、私立大、短大、専門学校等への進学 ・公務員、企業等への就職	・企業、公務員への就職 ・農業系大学、農業大学校、専門学校等	・企業、公務員への就職 ・家政系大学、短期大学、専門学校等

3 学校全体の取組

- ・地域資源を活用し、地域の課題解決に取り組む地域学
普通科：「総合的な探究の時間」(1・2年次) <学校設定教科>「地域探究」(2・3年次)
地域生活科：「総合的な探究の時間」(1年次) <学校設定科目>「地域生活」(2・3年次)
- ・全国レベルの部活動 新体操部、軟式野球部 等

岡山県立岡山御津高等学校の学科改編について

1 趣旨

平成17年度の再編整備により、津山線沿線唯一の高校として、総合学科の機能により上級学校への進学から就職まで、多様な進路実現に向けて教育活動を展開してきた。

今後は、大学進学から就職までの多様な進路に対応するために、地域と連携した体験的な活動を通して、自らのキャリアを考察するとともに、次代を生き抜く力を養う教育内容を展開させ、地域創生・活性に寄与する人材を育成する学校を目指す。

2 改編の内容

- (1) 令和3年度入学者選抜から、学校の方針が中学生により明確に伝わるよう、学科名を「キャリアデザイン科」とする。
- (2) 特別進学系列では、上級学校への進学に対応した学習内容の充実を図る。地域協働系列では、地域の方々との交流や地域資源の活用を通して、職業観や勤労観を育成する学習内容の充実を図る。

【現行】

学科等 (学級数)	総合学科 (4学級)
学習 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・人文社会、自然科学、人間生活、情報とビジネスの4つの系列から選択 ・一部で、地域の課題や解決方法について、体験的・協働的な学びを実施 ・基礎学力の定着を目指した取組
進路	<ul style="list-style-type: none"> ・国公立大学、私立大学、短期大学、専門学校等への進学 ・公務員、企業等への就職



【学科改編後】

学科等 (学級数)	キャリアデザイン科 (3学級)	
系列	特別進学	地域協働
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバルな視点で社会を捉え、次代を牽引できる地域のリーダーに必要な資質・能力を身につけた人材を育成する。 ・国公立大学や私立大学への進学に必要な学力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバルな視点で社会を捉え、ビジネスを通じて地域の未来を切り拓く資質・能力を身につけた人材を育成する。 ・社会とつながる経験を蓄積していくことで、地域社会で自分が果たす役割を考え、自分の生き方との接続につなげることができる人材を育成する。
学習 内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての生徒が授業への参加、授業内容の理解及び習得・活用できるよう支援 ・基礎学力の定着を図る学習 1年次 朝学習(10分×5日) 国数英のモジュール学習(各30分×5日) ・「産業社会と人間」講演や体験学習を通じて、高校卒業後の進路や自分自身について考える授業を実施 </div>	
取得 資格等	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入学共通テストに対応した、思考力・判断力・表現力を向上させる授業の展開 ・週3日、7限授業の展開 ・習熟度別授業 ・国公立大学進学を目指した学習合宿 ・高校生アカデミックインターンシップ(大学の研究活動等を体験) ・個々の進路に応じた学習活動 地元の医療系専門学校での聴講 地元小学校での学習支援 	<ul style="list-style-type: none"> 【1年次】 ・対人関係の形成に必要なコミュニケーション能力の育成(ソーシャルスキルトレーニング) ・様々な事業所等でのインターンシップ(全員参加2日間) 【2・3年次】 ・興味・関心に応じて、3分野(農業系・商業系・福祉系)の科目も選択でき、複数の事業所等での体験学習を通して自己適性を認識 ・共通履修科目(ビジネス基礎、情報処理)として、ビジネスの基本的な知識とスキルの習得 ・職業資格の取得に向けての学習 ・進路に応じた選択科目の開設 総合ビジネス、職業実習等
進路	<ul style="list-style-type: none"> ・実用英語技能検定、実用数学技能検定、日本漢字能力検定 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語ワープロ検定、情報処理技能検定、文書デザイン検定、ホームページ作成検定、プレゼンテーション作成検定、全国高等学校家庭科保育技術検定等
進路	<ul style="list-style-type: none"> ・国公立大学や私立大学の文系学部(教員養成も含む) ・看護系の大学及び専門学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業・公務員への就職 ・専門学校、経済系大学、医療・福祉・生活系大学、短期大学、農業大学校

3 学校全体の取組

○地域課題発見解決学習(総合的な探究の時間)

- ・「地域に出て、地域に学ぶ」をテーマに、地域社会の抱えるさまざまな課題の発見と、その解決策を探究し提言
- ・他者と協働する力、コミュニケーション能力、議論する力、参画する力、考える力、提案する力等を育成